第51回釜ヶ崎メーデー宣言(案)

1970年に始まった釜ヶ崎メーデーは昨年で50回という大きな区切りを迎えました。今年の51回目は、全港湾西成分会の主催ではなく、若い人たちに引き継ぐメーデーとして釜ヶ崎メーデー民衆実行委員会という釜ヶ崎に関わる個人・団体によって行います。

1月からコロナウイルスが流行し、全世界で20万人以上がなくなりました。今もなお闘病生活やウイルスの脅威と闘いながら医療現場で働く人たちがいます。わたしたちはウイルス感染や、失業の不安を感じながら日々の生活を送っています。世界中の都市が都市封鎖や外出禁止令、商店の営業停止を行い、日本もまた、政府による緊急事態宣言が発令され、十分な休業補償がなされないままに、自粛だけが要請されるという事態になりました。わたしたちの生活のことを心から考えていそうにない政府の命令どおりに動くのはけったくそ悪いですが、実際、街で集まることが感染を広げることになりかねないのは事実です。中止や延期が頭をよぎります。ですが、それでもわたしたちは、街に出て訴えかけなくてはならないことがあります。では、わたしたちを街で声を上げ練り歩くことに駆り立てる事態とはいったい何なのでしょうか？

メーデーは1886年にシカゴで8時間労働を要求するため(当時は12時間、14時間労働があたりまえだった)に始まった統一ストライキにルーツをもちます。日本のメーデー歌では♪汝の部署を放棄せよ♪汝の価値に目醒むべし♪全一日の休業は♪社会の虚偽をうつものぞと歌っていますが、いま私たちを取り巻く世界はどんな労働者たちであふれているでしょうか。

そもそも全貯蓄が数万円しかなく一日仕事を休むだけで生活を圧迫される人たち。医療や介護に携わり、自分が休むことが他人の生命にかかわる人たち。十分な補償なく赤字覚悟で店を開けざるを得ない商店主たち。自粛要請で全く仕事がなくなった劇団や街場の映画館、バンドマン、夜の風俗店で働く人たち。労働現場がストップしてしまい一番先に首を切られる釜ヶ崎の日雇い労働者や派遣で働く非正規の人たち。学校が休みになりコマ単位の仕事がなくなった大学教員たち。アルバイト先が休業になり、学費が払えず退学を考えている大学生たち。工場ストップの影響で1キロ100円のアルミ缶が60円にまで下がったがそれでもアルミ缶を乗せて自転車を走らせなければならない人たち。自粛の影響で家族と過ごす時間が長くなり、家庭内暴力と闘わざるをえない、安らぎの場所のない人たち。ネットカフェの休業により路上に放り出された人たち。住民票がないゆえに、10万円の給付金さえ受け取ることができない人たち。日々の嫌なことを忘れるため銀の玉の運動に魅了され他県までパチンコ店を探して遠征する人たち。日本に来る予定になっていたが、入国できなくなった外国人技能実習生。技能実習生が来られなくなって困っている農家や漁業を営む人たち。そして、家にいると幻聴が聞こえて、気が狂いそうになるので街を徘徊せざるをえない人たち。なるほど、それぞれの苦難をみているだけなのに、どこか生き抜こうとするエネルギーが満ち溢れているかのようです。この顔ぶれが一堂に会すだけで社会の虚偽をうてるような気がするのはわたしたちだけでしょうか。

最後に、ウイルスの脅威はこの世界全体に広がっていますが、全世界の人々に平等にその厄災が降りかかっているでしょうか。

アメリカでは白人よりも黒人やヒスパニック系の医療保険にすら加入できない貧困層の多くがコロナウイルスによって命を奪われています。人種差別ともう一つこのことが示すのは、コロナウイルスが生まれる世界より、ずっと前から私たちを捕え、苦しめてきた、貧しい者はその連鎖からなかなかぬけだすことができないのに、富める者はますます富を蓄えることができるような階級社会があるということです。このような社会はウイルスの危機が終焉をむかえればなくなるのでしょうか。それともますます強固になるでしょうか。わたしたちにわかるのは、この不平等の再生産を繰り返す社会は幾度となく、それらに向けられた闘争を抑えこみ、現在もわたしたちの世界を覆っているということです。

わたしたちの先人は幾度となくその階級社会に対して決死の殴り込みをかけましたがいまだ暁は来ません。わたしたちはそんな先人に思いを馳せるがゆえにメーデーだけは外すことができないのであり、階級社会を変革するために街に出て仲間とともに声を上げ練り歩くのです。

2020年5月1日　第51回釜ヶ崎民衆メーデー実行委員会参加者一同

民衆メーデー 我々の Social Distancing

第５１回釜ヶ崎メーデー・スローガン

コロナを一日も早く収束させよう！
接触機会の８割減を早急に達成させよう！
１０万円給付は、コロナ収束まで毎月行え！
野宿の人も給付金を受け取れるようにしろ！
コロナ収束するまでドヤ代はタダにしろ！

大企業ゼネコンは下請け日雇い労働者にも賃金補償を行え！
トクソウは実働はやめて賃金だけはらえ！
日雇い雇用保険は印紙の枚数が足りなくても受給資格を認定しろ！
「自宅」のない住民に「外出自粛」できる「自宅」を提供しろ！
外出自粛ができるよう政府は全ての住民に生活保障を行え！

関電・大阪ガス・電話会社はコロナ収束まで料金をタダにしろ！
家主はコロナ収束まで家賃をタダにしろ！
税金を免除しろ！

コロナの検査(PCR)を拡充し、無料ですぐに実施せよ！政府は医療予算をケチるな！

オリンピックを止めてコロナ対策に集中しろ！
万博カジノを止めてコロナ対策に集中しろ！

センター閉鎖は中止して、耐震補強工事に切り替えろ！センター上の市営住宅を避難所として開放しろ！
新今宮の駅前再開発反対！
釜ヶ崎を金儲けの道具に使うな！
野宿者の襲撃を許さないぞ！

辺野古新基地建設を中止してコロナ対策に集中しろ！
軍事費を無くしてコロナ対策費に充てろ！

大学の授業料を免除しろ！

水は生命。生命の源。みんなの公共財産。水道の民営化反対！原発を廃炉にし、自然エネルギーに転換しろ！

ベーシック・インカムを実現しろ！

警察にもストライキの権利を！

芸術に関する文化予算を倍に増やせ！

入管にいる外国人に対する人権侵害を許さないぞ！人として対応しろ！

搾取して稼いでいる企業、労働者の生活を